

令和５年度 シラバス 【国語】

科目名		単位数	学年	使用教科書	使用副教材	
現代の国語		1	1	2 東書現国 7 0 3 現代の国語	現代の国語 学習課題ノート 基本の現代文 3 ステップオリジナル問題集 1	
◇科目の概要と目標						
言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を養う。						
1 生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解して適切に使うことができる。						
2 生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。						
3 言葉のもつ価値への認識を深めるとともに言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚を持ち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。						
◇科目の観点別評価の目標						
知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度		
実社会に必要な国語の知識や技能を身につけるようにする。		論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。		言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。		
月	4 月	5 月		6 月		7 月
科目名	単元	単元	中間 考査	単元	単元	期末 考査
現代の国語	視点を变える 「水の東西」	視点を变える 「水の東西」		言葉へのまなざし 「身銭」を切るコミュニケーション	言葉へのまなざし 「身銭」を切るコミュニケーション	
知識・技能	・常用漢字の読みになれ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使っているかを評価する。 ・語句の意味を調べ、実社会において理解したり表現したりするために必要な語彙の量を増やし、話や文章の中で使っているかを評価する。 ・例示や言い換えなどの修辞や直接的な述べ方や婉曲的な述べ方について理解しているかを評価する。		単元 読解編 1「水の東西」の語句に関する問い約30点分	・常用漢字の読みになれ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使っているかを評価する。 ・語句の意味を調べ、実社会において理解したり表現したりするために必要な語彙の量を増やし、話や文章の中で使っているかを評価する。 ・例示や言い換えなどの修辞や直接的な述べ方や婉曲的な述べ方について理解しているかを評価する。		単元 読解編 2「「身銭」を切るコミュニケーション」の語句に関する問い約30点分
思考・判断・表現	・「読むこと」において、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、段落の要点を把握しているかを評価する。 ・「読むこと」において文章や図表などに含まれている情報を相互に関係付けながら筆者の意図を考えることができるかを評価する。 ・日本文化について興味や関心を持ったことを適切な具体例を通し、文章の組み立て方を工夫しながら、他者にわかりやすく伝えようとしているかを評価する。		単元 読解編 1「水の東西」の内容に関する思考問題、判断問題約70点分	・「読むこと」において、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、段落の要点を把握しているかを評価する。 ・「読むこと」において文章や図表などに含まれている情報を相互に関係付けながら筆者の意図を考えることができるかを評価する。 ・筆者独自の表現や具体例の働きに注意して読み、コミュニケーションの在り方について考えようとしているかを評価する。		単元 読解編 2「「身銭」を切るコミュニケーション」の内容に関する思考問題、判断問題約70点分
主体的に学習に取り組む態度	・粘り強く本文の要点を把握しようとしているかを評価する。 ・本文に沿って設けられた学習課題に主体的に取り組もうとしているかを評価する。 ・積極的に日本文化の特徴を理解し、「東西」の文化の差異への理解を深め、自分の興味・関心を他者に伝えようとしている。		考査に向けての取り組みが見られない場合に限り、評価に反映	・粘り強く本文の要点を把握しようとしているかを評価する。 ・本文に沿って設けられた学習課題に主体的に取り組もうとしているかを評価する。 ・筆者が挙げたコミュニケーションの事例を理解し、学習内容を生かしてメタ・コミュニケーションの在り方について考えを深めようとしている。		考査に向けての取り組みが見られない場合に限り、評価に反映
月	7 月	9 月	1 0 月		1 1 月	1 2 月
科目名	単元	単元	中間 考査	単元	単元	期末 考査
現代の国語	新聞記事を基に問いを作り、意見をまとめる	メディアを考える 「時間と自由の関係について」		共に生きる 「真の自立とは」	共に生きる 「真の自立とは」	
知識・技能	・常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使っているかを評価する。 ・文、話、文章の効果的な組み立てや接続の仕方について理解しているかを評価する。	・常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文章の中で使っているかを評価する。 ・実社会において理解したり表現したりするために必要な語彙の量を増やし、話や文章の中で使っているかを評価する。	単元 読解編 3「時間と自由の関係」の語句に関する問い約30点分	・常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使っているかを評価する。 ・語句の意味を調べ、実社会において理解したり表現したりするために必要な語彙の量を増やし、話や文章の中で使っているかを評価する。 ・語句や語彙の用法及び表記の仕方などを理解し、話や文章の中で使うことで語感を磨こうとしているかを評価する。		単元 読解編 1「真の自立とは」の語句に関する問い約30点分
思考・判断・表現	・「書くこと」において、目的や意図に応じて実社会の中から適切な材料を集め、情報の妥当性や信頼性を吟味しているかを評価する。 ・「書くこと」において読み手の理解が得られるよう文章を展開しているかを評価する。	・「読むこと」において内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨を把握しているかを評価する。 ・「読むこと」において筆者の意図を解釈し、自分の考えを深めているかを評価する。	単元 読解編 3「時間と自由の関係」の内容に関する思考問題、判断問題約70点分	・「読むこと」において、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、段落の要点を把握しているかを評価する。 ・「読むこと」において文章や図表などに含まれている情報を、相互に関連付けながら内容や筆者の意図を解釈したりしようとしているかを評価する。 ・筆者の主張する「自立」について「独立」という言葉との違いを踏まえ、自分の考えを深めているかを評価する。		単元 読解編 1「真の自立とは」の内容に関する思考問題・判断問題約70点分
主体的に学習に取り組む態度	・「書くこと」において、目的や意図に応じて実社会の中から適切な材料を集め、情報の妥当性や信頼性を吟味しているかを評価する。 ・「書くこと」において読み手の理解が得られるよう文章を展開しているかを評価する。	・粘り強く二種類の「時間の自由」「二つの時間」についての内容や筆者の意図を解釈し、人間の自由と時間について、自分の考えをまとめようとしている。	考査に向けての取り組みが見られない場合に限り、評価に反映	・粘り強く本文の要点を把握しようとしているかを評価する。 ・本文に沿って設けられた学習課題に主体的に取り組もうとしているかを評価する。 ・積極的に現代の状況に関心を持ち、学習内容を生かして、「自立」という観点から他者と意見交換を行い、自分の考えをまとめようとしている。		考査に向けての取り組みが見られない場合に限り、評価に反映
月	1 2 月	1 月	2 月		3 月	年間
科目名	単元	単元	単元	学年末 考査	総合 評価	
現代の国語	論証してレポートを書く	科学から見た人間 「生物の多様性とは何か」	科学から見た人間 「生物の多様性とは何か」			
知識・技能	・常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使っているかを評価する。 ・文、話、文章の効果的な組み立てや接続の仕方について理解しているかを評価する。	・常用漢字の読みになれ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使っているかを評価する。 ・語句の意味を調べ、実社会において理解したり表現したりするために必要な語彙の量を増やし、話や文章の中で使っているかを評価する。 ・文、話、文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解しているかを評価する。	単元 読解編 5「生物の多様性とは何か」の語句に関する問い約30点分	・言葉には認識や思考を支える働きがあることを理解しているかを評価する。 ・常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使っているかを評価する。 ・実社会において理解したり、表現したりするために必要な語句の力を増やそうとしているかを評価する。 ・言葉を意識しながら話や文章の中で使うことを通して語感を磨こうとしているかを評価する。		
思考・判断・表現	・、自分の考えや事柄が的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えている。 ・読み手の理解が得られるよう文章を展開している。	・「読むこと」において、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、段落の要点を把握しているかを評価する。 ・「読むこと」において文章や図表などに含まれている情報を、相互に関連付けながら内容や筆者の意図を解釈したりしようとしているかを評価する。 ・筆者の定義する「動的平衡」の意味を理解し、構成する要素の結びつきが多様であることことを理解しているかを評価する。	単元 読解編 5「生物の多様性とは何か」の内容に関する思考問題、判断問題約70点分	・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、段落の要点を把握しているかを評価する。 ・「読むこと」において目的に応じて、文章や図表などに含まれている情報を、相互に関連付けながら、内容や筆者の意図を解釈したりしようとしているかを評価する。 ・社会の一員としての自分の考えを深めようとしているかを評価する。		
主体的に学習に取り組む態度	・進んでテーマに関することを調べ問いを立て、論点を整理し、論証を行ってレポートを書く活動をしようとしている。	・粘り強く筆者が定義する内容を理解しようとしているかを評価する。 ・本文に沿って設けられた学習課題に主体的に取り組もうとしている。 ・「生物多様性」が重要である意味を理解し生物多様性について興味を持ったことを調べようとしている。	考査に向けての取り組みが見られない場合に限り、評価に反映	・粘り強く文章内容を把握し、筆者の考えや意図を理解しようとしている。 ・本文に沿って設けられた学習課題に主体的に取り組もうとしている。 ・学習の見通しを持って、自ら課題を発見し、学習の内容を整理しようとしている。 ・自分の意見を持って他者との話し合いに臨もうとしている。		